

分かる・楽しい学習方法を提供します 「学びの基盤プロジェクト」が始動

「教える」から「学ぶ」への授業スタイルの転換を図り、「授業がわかる」「授業が楽しい」という学習意欲の基盤となる非認知能力の育成を目指した学びの基盤プロジェクトをスタートします。プロジェクトの実施に当たっては、埼玉県教育委員会と協定を結び、全国13の府県・市町が参加する学力学習状況調査の枠組みに参加し、学校と教育委員会が協働で学力の向上を目指します。



1 内容

(1) 実施対象

市内モデル校5校（小学校4校、中学校1校）

今年度は小学4年生（国語・算数）、中学1年生（国語・数学）で実施します。

(2) スケジュール（予定）

3月26日 埼玉県と協定締結

5月中旬 学力学習状況調査の実施

8月下旬 調査結果の返却

9月以降 学校と協働した授業改善の実施

(3) 実績

埼玉県教育委員会との協定は、県下では小田原市と共に初めてです。

2 今後の取組み

(1) 体制の整備

8月以降に結果が送付された後、モデル校と教育委員会で協働して授業改善に取り組み、その成果を市内全校と共有することでチャレンジできる体制を整備します。

(2) C B T（コンピューターを使用したテスト）の導入

埼玉県教育委員会との連携により、タブレットでの回答及び採点、評価及び結果分析を一括して行うC B T（コンピュータ・ベースド・テスト）の導入も目指し、教職員の多忙化解消とエビデンスに基づいた授業改善・学力向上につなげます。

3 実施の経緯

令和2年度に、先進事例である非認知能力の育成に着目した「埼玉県学力学習状況調査」の取組みを視察した結果を踏まえ、学力学習状況調査の実施を通じて授業改善・学力向上を図るため実施するものです。

問い合わせ

教育指導課学習支援担当 電話0463（84）2786